

(例の1)

辰野建設工業（株） 環 境 行 動 計 画

20 3 10
平成〇年〇月〇日

取 組 方 針

辰野建設工業株式会社は、創造の心と力を持って社会に貢献し、技術・品質の向上に努め顧客のニーズと信頼に應える事をモットーに事業活動に取り組んでいます。事業活動を推進する中で、環境保全が重要課題である事を認識し、地球環境の調和、地域社会との融和を図りながら、継続的に発展していくことを目指します。また事業活動を通じて、環境に与える影響を的確にとらえ、可能な限り環境への負荷を少なくするため以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動における省エネルギーと省資源対策
- ② 建設副産物の発生抑制とリサイクルの推進
- ③ 節水・水の効率利用・紙の使用量の削減
- ④ 車両、重機の燃料の使用量を節約し二酸化炭素排出量の削減
- ⑤地域の環境保全・環境教育活動の推進

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 20年 3月10日

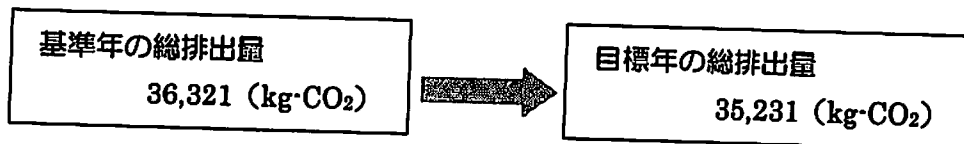
辰野建設工業株式会社

代表取締役社長 辰野 慎二

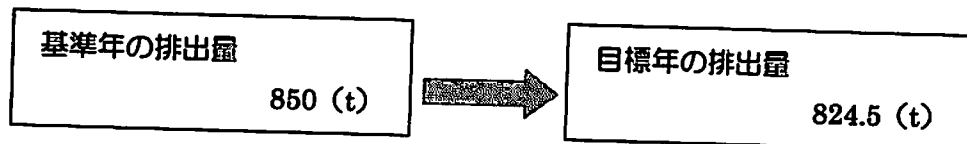
3 環境負荷の低減目標

平成 19 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも平成 19 年です。)

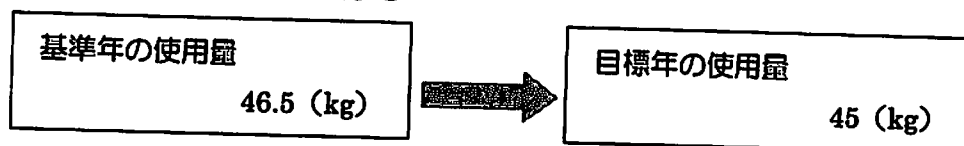
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 3%削減する



【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 3%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 3%削減する



【目標 4】 危険物・洗浄剤の安全管理を徹底する

【目標 5】 一般廃棄物の排出量を数値的に把握する。

4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】 二酸化炭素排出量の削減

(1) 電気量の削減

- ・ イ. 不要室内及び休憩時の消灯の徹底
- ・ ロ. 冷房等の室内温度管理と保守点検
- ・ ハ. OA 機器等の電源 OFF の徹底と省エネタイプ機器の導入

(2) 燃料費の低減

- ・ ダンプトラック建設機械の効率的（アイドリング、急発進・急加速・空フカシ等）使用を徹底する。
- ・ 排気ガス削減型（低燃費、低公害車）の車種の選定を進める。
- ・ 社有車の効率的（運転経路、相乗）な使用

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 作業所の発生するアスファルト殻、コンクリート殻の再利用
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 両面印刷、両面コピーを徹底する
- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

【取組4】 危険物・洗浄剤の安全管理

- ・ 危険物は、決められた保管場所に保管する
- ・ 定期的に安全教育を行う

【取組5】 その他の取組

(1) 一般廃棄物

- ・ ゴミの分別を徹底し、リサイクルに努める
- ・ 廃棄物の量の把握と再利用
- ・ 詰替え製品、簡易包装の製品を優先する。
- ・ 製品を長期間使用する。